



福島放技ニュース

THE NEWS OF THE FUKUSHIMA ASSOCIATION OF RADIOLOGICAL TECHNOLOGISTS

2017
7月28日号

159
VOL.

発行所 公益社団法人 福島県診療放射線技師会

〒960-8003 福島市森合字蒲原16-7 TEL/FAX 024(559)1043

ホームページアドレス <http://fart.jp/>

巻頭言

NEXT INNOVATION



会長 新里 昌一

昨年度は、イギリスの国民投票によるEU離脱、アメリカ大統領選挙は世論予想を覆しトランプ大統領が誕生しました。特にトランプ大統領は、アメリカのみが良ければイイと言う極端な考えで、国内外に波紋を広げています。建国時の「自由の国」精神を忘れて、移民の国が移民排他を進めています。反対デモも行われていますが、暗黒面が世界を覆いつくすのでしょうか？フランス大統領選挙にも大きな影響を与えました。

故ケネディ大統領は、大統領就任挨拶で「国があなたのために何をしてくれるかではなく、あなたが国のために何ができるかを考えようではありませんか。また同胞である世界市民の皆さん、アメリカがあなたのために何をしてくれるかではなく、人類の自由のために共に何ができるかを考えようではありませんか。」と名演説をしています。トランプ演説とはだいぶ違いますね。

技師に置き換えると「技師会が何をしてくれるかではなく、あなたが技師会のために何ができるかを考えようではありませんか。県民や住民のために共に何ができるかを考えようではありませんか。」と替えられます。

でもそんな事を言っても、高い会費払っているのに、さらに何をするの？とぼやく声が聞こえて来そうです。書くとカッコイイですが、実際に行動するのは難しいですね。会員にそこまで要求して、会長は何をするのか？

色々とはやっていますが、会員の協力なしには何事も進みません。毎日が目先の課題克服で、将来展望を見いだせずにいる現状もあります。

今年度の定時総会では、改選があり新しい理事も入って来ました。若い想像力や機動性を活かして、技師会に新しい風を入れてください。ベテランと若手の融合で、新しい体制を作り活動を進めて行きたいと考えます。また、定款改正を提案し、副会長を2名から3名しました。これは、会長・副会長を各4地区から選出して、今まで以上にオール福島での体制を進めるためです。

新しい動きも出て来ています。数年前に救急撮影関係、昨年度末には核医学、今年度は血管系の研究会が立ち上がりました。若い会員の皆さんの学びたいとの情熱が、強く感じられる嬉しい徴候です。東北でも同様に新しい研究会が立ち上がっています。県技師会でも後援・共催をして、応援して行くつもりです。ぜひ皆さんも勉強して、県内の技師レベルを向上させて行きましょう。現在の分科会との関係は曖昧との指摘もあり、今年1年かけて検討して行くつもりです。

最後に、今の福島を語る上では、原発事故からの復興は欠かす事の出来ない問題です。今村元復興大臣の発言には呆れました。ただの失言ではすまされない問題です。遊佐前副会長が、東京電力と話し合いを続けて頂き、8月3日(木)に技師会として原発を見学する機会が出来ました。「県民や住民のために共に何ができるかを」を実践するチャンスだと考えています。

今後も会員の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

福島県立医科大学 新医療系学部だより

福島県立医科大学新医療系学部設置準備室 久保 均

今回は、福島県が設定した新医療系学部に関する計画についてご説明しました。今回は、現在設計を進めている建物の概要についてご説明いたします。なお、本文中の学科名などは、全て仮称です。また、全ての情報は現時点での予定であり、決定事項ではありません。

場所は、前回お伝えしたとおり福島駅前の栄町です。敷地面積ほぼいっぱいに建物が建つ予定のため、東京のど真ん中にある大学のような佇まいになると予想されます。残念ながら運動場や庭のようなものを造る余裕はありませんので、それらの機能は現在の医大がある光が丘キャンパスで確保いたします。講義や実習、あるいは部活動等多くの場面で光が丘キャンパスと行き来する必要がありますが、現在その交通手段をどうするか考えているところです。

建物は地下1階、地上8階建ての予定です。その中に、各学科の実習室、講義室、研究室、事務室などが配置されます。1階には400名規模を収容できる多目的ホール（講義室も兼ねる）、県民・市民との交流ができるエントランスホール兼交流スペース、事務室等が入ります。2階には図書室、ICT室（いわゆるコンピューター実習室）、就職支援室等が入ります。3階には、ほとんど全ての講義室が入ります。4階には作業療法学科の実習室、5階には理学療法学科の実習室、6階には臨床検査学科の実習室が入ります。7、8階は研究室スペースで、各教員の研究室や学生が自由に使用できる多目的スペース、スタディールーム等が入ります。9階はほとんどが機械室用スペースですが、一部に屋上スペースが確保され学生らの語らいの場になる予定です（花火の時は良い場所になりそう！）。そして、我々診療放射線科学科の実習室は...、地下1階です。大型医療機器もあり広いスペースが必要ですが、何とかうまく納めることができるよう努力しています。



本邦初のPET / MR装置の前に立つ久保教授

実習室は、X線撮影実習室が2室、X線透視実習室、X線CT実習室、MR実習室、生理画像検査実習室（超音波、眼底カメラ）、機器工学実習室、放射線管理計測実習室、放射線治療計画実習室、画像サーバー室、医療情報実習室等で構成する予定です。残念ながら、非密封RIを用いる管理区域やライナックなどは導入できませんでした。目下の悩みは、X線フィルムや自動現像機等のアナログ系の実験機器やそのための暗室や実習室をどこまで残す必要があるか？です。厚労省の指定規則の改定に向けた動きもあり、もちろん今後何十年も使用する施設ですので、「時代の流れを先読み！」を意識しながら計画・設計を進めているところです。

～会長 「オンレコ」～

1 「日本診療放射線技師会の創立70周年記念式典」

当会から遊佐事務局長が、厚生大臣表彰を受賞いたしました。本当におめでとうございます。長年にわたり会に貢献した賜物だと思います。

2 「日本診療放射線技師会の定時総会」

福島県から、代議員として私、鈴木副会長、阿部財務理事の3名が出席しました。

統一講習会の10,000名受講の活動を含む事業計画、予算、定款・諸規定改正が議論されて可決されました。



平成29年度合同委員会開催

今年度は2年に1回の役員改選のため、各地区において新役員が選出され、県技師会総会において新しい執行部・理事が決定しました。



(新役員の方々)

活動を開始するにあたり、6月25日(日)に太田西ノ内病院において合同委員会が開催されました。各委員会において、継続している活動や今年度取り組む新たな活動等について話し合いが行われ、これから事業が始動いたします。会員皆様のご協力をお願いいたします。(平井)

平成29・30年度 理事・監事紹介

会 長	新里 昌一	会長	総務企画・表彰
副 会 長	平井 和子	県北	編集・表彰副
副 会 長	鈴木 雅博	会津	学術副・災害副
副 会 長	草野 義直	浜通	精度管理・財務副
常任理事	阿部 郁明	県北	財務
常任理事	堀江 常満	県北	生涯教育
常任理事	菅野 和之	県南	ネットワーク

理 事	佐藤 孝則	県北	学術
理 事	池田 正光	県北	精度管理副
理 事	佐藤 佳晴	県北	調査
理 事	鍵谷 勝	県南	調査副
理 事	菅野 修一	県南	災害対策
理 事	濱端 孝彦	県南	生涯教育副
理 事	大和田重義	浜通	編集広報副
理 事	花井 辰夫	浜通	生涯教育副
理 事	森谷 辰裕	会津	精度管理副
理 事	山下 朋広	会津	編集広報副
監 事	齋藤 康雄	県南	
監 事	高橋 和弘	外部監事	
事 務 局	遊佐 烈	県北	
事 務 局	本田 清子	県北	
事 務 局	笹川 克博	県南	
顧 問	伊藤 陸郎		
顧 問	片倉 俊彦		

以上

平成29・30年度 各委員名簿

総務企画委員会

委 員 長	新里 昌一	県南	太田西ノ内病院
副委員長	遊佐 烈	県北	福島県立医科大学附属病院
委 員	平井 和子	県北	北福島医療センター
委 員	鈴木 雅博	会津	竹田綜合病院
委 員	草野 義直	浜通	いわき市立総合磐城共立病院
委 員	佐藤 孝則	県北	福島県立医科大学附属病院
委 員	鍵谷 勝	県南	総合南東北病院
委 員	花井 辰夫	浜通	南相馬市立総合病院
委 員	齋藤 康雄	県南	
委 員	片倉 俊彦	県北	

表彰委員会

委員長	新里 昌一	県南	太田西ノ内病院
副委員長	平井 和子	県北	北福島医療センター
委員	鈴木 雅博	会津	竹田総合病院
委員	草野 義直	浜通	いわき市立総合磐城共立病院
委員	遊佐 烈	県北	福島県立医科大学附属病院
委員	斎藤 康雄	県南	
委員	伊藤 陸郎	県北	
委員	佐藤 孝則	県北	福島県立医科大学附属病院
委員	鍵谷 勝	県南	総合南東北病院

編集広報委員会

委員長	平井 和子	県北	北福島医療センター
副委員長	大和田重義	浜通	公立相馬総合病院
副委員長	山下 朋広	会津	竹田総合病院
委員	佐藤 秀樹	会津	坂下厚生病院
委員	板橋 聡	会津	有隣病院
委員	元木 弘之	県南	太田西ノ内病院
委員	国分 美加	県南	総合南東北病院
委員	菅原 正志	浜通	福島労災病院
委員	大井 和広	浜通	小野田病院
委員	阿部 雅浩	県北	福島県保健衛生協会
委員	安藤 智則	県北	大原総合病院

調査委員会

委員長	佐藤 佳晴	県北	公立藤田総合病院
副委員長	鍵谷 勝	県南	総合南東北病院
委員	目黒 昭夫	会津	会津医療センター
委員	有松 忍	会津	福島県保健衛生協会
委員	佐藤 勝行	県北	福島赤十字病院
委員	阿部 智	県北	大原総合病院
委員	折笠 秀樹	浜通	いわき市立総合磐城共立病院
委員	船生 晴雄	浜通	福田小児科
委員	照井 英樹	県南	太田熱海病院
委員	鈴木 博紀	県南	桑野協立病院

学術委員会

委員長	佐藤 孝則	県北	福島県立医科大学附属病院
副委員長	鈴木 雅博	会津	竹田総合病院
委員	小沼慎一郎	会津	会津中央病院
委員	二瓶 秀明	会津	竹田総合病院
委員	松井 大樹	県北	北福島医療センター
委員	樺山 誠治	県北	済生会福島総合病院
委員	鈴木 規芳	浜通	呉羽総合病院
委員	牟田 真一	浜通	南相馬市立総合病院
委員	伊野 拓郎	県南	須賀川病院
委員	城戸 修	県南	白河厚生総合病院

財務委員会

委員長	阿部 郁明	県北	福島県立医科大学附属病院
副委員長	草野 義直	浜通	いわき市立総合磐城共立病院
委員	山下 朋広	会津	竹田総合病院
委員	宮岡 裕一	県北	福島県立医科大学附属病院
委員	真船 浩一	県南	公立岩瀬病院
委員	久米本祐樹	浜通	南相馬市立総合病院
実務	本田 清子	県北	福島県立医科大学附属病院
実務	笹川 克博	県南	太田西ノ内病院

災害対策委員会

委員長	菅野 修一	県南	都路診療所
副委員長	鈴木 雅博	会津	竹田総合病院
委員	花井 辰夫	浜通	南相馬市立総合病院
委員	佐藤 孝則	県北	福島県立医科大学附属病院
委員	鍵谷 勝	県南	総合南東北病院
委員	新里 昌一	県南	太田西ノ内病院
委員	平井 和子	県北	北福島医療センター
委員	遊佐 烈	県北	福島県立医科大学附属病院
委員	小室 敦司	県南	白河厚生総合病院
実務	佐久間守雄	県南	星総合病院
実務	笹川 克博	県南	太田西ノ内病院

精度管理委員会

委員長	草野 義直	浜通	いわき市立総合磐城共立病院
副委員長	池田 正光	県北	福島県立医科大学附属病院
副委員長	森谷 辰裕	会津	会津中央病院
委員	渡部 仁	会津	会津医療センター
委員	高村 豪	会津	竹田総合病院
委員	三浦 勉	県北	JCHO二本松病院
委員	佐藤 勝正	県北	福島県立医科大学附属病院
委員	高橋 豊和	浜通	常磐病院
委員	篠原 宏幸	県南	土屋病院
委員	加藤 利夫	県南	日東病院

生涯教育委員会

委員長	堀江 常満	県北	大原総合病院
副委員長	濱端 孝彦	県南	坪井病院
副委員長	花井 辰夫	浜通	南相馬市立総合病院
委員	平塚 幸裕	会津	南会津病院
委員	皆川 貴裕	会津	竹田総合病院
委員	小池 沙織	県北	北福島医療センター
委員	相澤 浩樹	県北	福島赤十字病院
委員	布川真理子	浜通	渡辺病院
委員	佐藤 龍一	浜通	いわき市立総合磐城共立病院
委員	山口 大	県南	寿泉堂総合病院
委員	大原 亮平	県南	太田西ノ内病院

ネットワーク委員会

委員長	菅野 和之	県南	
委員	早川 努	会津	竹田総合病院
委員	斎藤 聖二	県北	須川診療所
委員	渡辺 進	県北	わたり病院
委員	伊藤 敬	県南	寿泉堂総合病院
委員	田代 和広	浜通	鹿島厚生病院
実務	石森 光一	県南	塙厚生病院
実務	田代 雅美	県北	福島県立医科大学附属病院

お知らせ

・県技師会の事務局（事務所）が移転

今まで伊藤陸郎様の自宅が事務局でしたが、今後、遊佐烈様自宅が事務局となります。

8月1日付けで書類上は移転となりますが、電話・FAXの移転が8月4日(金)午後になります。

よろしくお願ひいたします。

・新事務局

〒960-8157 福島市蓬萊町7丁目13-5

電話番号・FAX番号 024-529-7238

遊佐 烈 様 自宅

・業務拡大に伴う統一講習会開催案内

1. 開催日及び会場（2開催）

平成29年8月5日(土)～6日(日)

福島県立医科大学附属病院

平成29年9月9日(土)～10日(日)

太田西ノ内病院

2. 申し込み方法

日本放射線技師会ホームページJART会員情報システムにログオンして申し込みください。

3. 受講料

通常（受講実績なし）	受講料	60,000円
	(JART会員)	15,000円)
静脈注射講習会修了者	受講料	50,000円
	(JART会員)	13,000円)
注腸検査講習会修了者	受講料	35,000円
	(JART会員)	13,000円)
+ の修了者	受講料	15,000円
	(JART会員)	3,000円)

4. その他

疑問点は、日本放射線技師会ホームページ【よくある質問】【生涯教育について】【業務拡大に伴う統一講習会につて】をご覧ください。

多数の参加をお願いいたします。

セミナー便り

《第17回福島県MRI技術研究会》開催

6月3日（土曜日）、福島テルサにて第17回福島県MRI技術研究会が開催されました。



(研究会の様子)

今回は「体内金属保有者の検査対応の現状」をシンポジウムテーマに据え、総合南東北病院、太田西ノ内病院、大原総合病院、北福島医療センターが現状報告をおこないました。また、技術講演では画像アーチファクトの発生と対処法についてのレクチャーを東京警察病院の吉田学誉先生より、特別講演では乳癌、前立腺の撮像指針であるBI-RADS, PI-RADSの解説を東北大学病院 放射線診断科の森菜緒子先生よりご教示いただきました。80名を超える会員の皆様にご参加くださり、世話人一同、心より感謝申し上げます。

第17回福島県MRI技術研究会事務局担当

北福島医療センター 丹治 一

《第19回福島県CTビギナーズセミナー》開催

6月17日（土曜日）、福島テルサにおいて「第19回福島県CTビギナーズセミナー」が開催された。今回は「心臓における画像診断」をテーマに、シンポジウムと特別講演の二部構成で行われた。第一部は太田西ノ内病院の大原亮平氏が座長を務め、県内各施設の心臓CTにかかわる撮影技術について、各シンポジストから話をいただいた。自施設の「心臓CTフラクショナル・ドーズをいくつに設定している」、「前処置の種類とタイミング」、「後処理画像はこれを提供する」など実践的で有意義な話が聞けた。



(シンポジストの皆様)

第二部では座長をCTピギナーズ新代表である福島医大附属病院の村上克彦氏が務め、「CT-FFRとは」の題目で東芝メディカルシステムズ株式会社の山田徳和先生から話を頂いた。CT-FFR（心筋血流予備量比）の理論から、世界で行われているトライアルの現状などを話された。従来、心臓CTは主に形態診断のための検査であったが、侵襲の少ないCT検査で生理学的診断が可能になるといった最新の話題を聞ける機会を頂いた。

(足利)

地区だより

県北地区

「県北地区夏季勉強会」のご案内

日時：平成29年7月29日(土) 15:30～16:30

場所：福島テルサ 3F「あづま」

内容：「胸部Xpの基礎とデジタル化後の注意点～福島市デジタル肺がん検診読影会に携わって」

大原記念財団 画像診断センター

主任 堀江 常光 氏

「救急診療におけるX線撮影の目的とポイント」

福島県立医科大学病院

副主任放射線技師 永井 千恵 氏

勉強会終了後交流会を予定しています、多くの方の参加をお待ちしています。

平成29年度(公社)福島県診療放射線技師 学術大会開催と演題募集開始のお知らせ

開催日：平成29年11月19日(日)

大会長：新室 昌一 (公社)福島県診療放射線技師会 会長

実行委員長：佐藤 孝則 (公社)福島県診療放射線技師会 学術委員長

会場：公立大学法人 福島県立医科大学 講堂

主催：公益社団法人 福島県診療放射線技師会

<演題募集期間>

2017年(平成29年)7月10日(月)～9月1日(金)

詳細は、(公社)福島県診療放射線技師会ホームページの「学術大会演題募集要項」をご参照ください。

<問い合わせ>

(公社)福島県診療放射線技師会 学術委員 (福島県立医科大学附属病院放射線部内)

e-mail : taka@fmu.ac.jp

会費の納入は お済みですか？

**納入期限は9月末まで
お早めにおねがいします。**

編集後記

7月初旬から暑い日が続いています、皆様いかがお過ごしでしょうか。

夏バテ気味の私は編集委員2期目を向かえます、放射線技師会を支える会員及び役員の皆様の活躍など、分かりやすく伝わるようなニュースを心掛けて参ります。

(安藤)